

# みのひろし後援会だよりNo.6

初登庁



《みのひろし挨拶》  
「元気なまちづくり あなたとともに」と訴え続け、皆様のおかげで当選の栄を得ることができました。ありがとうございました。



当選祝賀会

ご無沙汰続きで、大変申し訳なく思っておりますが、皆様にはお元気でお過ごしのこととご推察申しあげます。この半年間、北広島町が抱えていました数々の課題や懸案、また、町民の皆様からいただいております多くのご要望やご意見を受け止め、3つの改革「開かれた町政と民間経営手法の導入」「地域の特性を生かしたまちづくり」及び「地域資源を活用した住みやすいまちづくり」を進めているところでございます。

## 道の駅第2期整備事業 舞ロードIC千代田

産直物販は、8月12日～開業、グランドオープンは10月12日の予定です。私自身・周りの方々の反対の意見とも葛藤しながら、できるかぎりの見直しをし、出した結論です。産直の更なる発展を目指した拠点施設として、これまで以上に町内産にこだわった農産物や加工品を充実させると共に、観光事業等の情報発信の拠点として、活気溢れる施設にしたいと考えております。ご協力よろしくお願い申しあげます。

## 町民温水プール

町内プールは「プール整備基本計画」に基づき、各地域（旧町村）1ヶ所のセンタープールを配置していきます。これも多くの賛成・反対意見がございましたが、苦渋の決断をいたしました。今年度と来年度で整備を行う「北広島町民温水プール（仮称）」は、平成24年度に実施設計を完了しており、千代田地域の小中学校センタープールとして位置付けると共に、町民全体の健康増進施設として整備を行います。皆様からのご意見ご要望をできるだけ反映し、より多くの皆様にご利用いただきたいと考えています。

## 町民の皆さんの声を町政に！

8月1日から「町づくり意見箱」を本庁と支所に設けました。また、10月から「政策立案室」を設置いたします。公約だった「高校生までの医療費無料化の実現」について、まずは、来年度「中学生までの無料化」に向けて準備を進めています。



出陣式

「箕野町政になっても、殆ど変わらないじゃないか。」という声が聞かれますが、一歩ずつ着実に歩みを進めこれからも 精一杯がんばって参りますので、

これまでと同様のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

## 《 箕野新町長に期待 》

野村常雄県議会議員



町長に就任されて早や半年が過ぎました。この間、箕野新町長は土・日・祝日の休みもなく、あらゆる方面に出席され、町長としての役割を積極的に果たすべく努力されてきました。更に、問題等のある現場には自分自身で出向き状況を正確に把握し、対処するべく努力されています。

町長の「平成25年度施政方針」の第1に、町民の立場に立ち「町民と共に進めるまちづくり」が挙げられています。これまで選挙前約1年間にわたって、全町をくまなく回られ、多くの町民の方々とお話され、地域の問題や状況を把握され、行政に反映されるよう努力されています。当然のことながら、一朝一夕ですべての案件に対処することは無理ですが、優先順位を公正に判断して着実に事業を推進していただきたいと願っています。

これまでは、道の駅第2期整備、千代田温水プール、きたひろネット、壬生小学校、豊平小学校新築事業等、継続事業の対応が主とならざるを得ませんでした。これからは町民の立場に立ち修正すべきは大いに修正して、大いに活躍されますことを期待します。

## 《 TPP を考えよう 》

亀岡章治後援会会長



猛暑と豪雨が日本列島を容赦なく襲う異常気象の昨今ですが、町民の皆様、みのひろし後援会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。すいぶん長い間のご無礼をまずもって、心からお詫び申し上げます。

さて、国政に目を向けてみますと、去る7月参議院議員選挙が行われ、自民圧勝、共産躍進、民主敗退の結果となりました。衆参のねじれが解消され、国政が円滑に進むと言われてはいますが、果たしてそうでしょうか。農産物の輸出大国であるアメリカが主導権を握るTPP交渉が進められています。「少子高齢化が急速に進む島国の日本農業に壊滅的な打撃を与え、これまで先祖・先輩達が営々として築いてくれた農村の文化、暮らしそのものを破壊するのでは・・・」と案じられます。同じ思いの方も多いのではないのでしょうか。

身近な町政に話を戻します。「町民の暮らしに根ざした町民の願いを大切に作る町政を築こう！」「合併町として旧4町の特徴を生かし、公平な町政運営を！」というみのひろしの新しい元気な町づくりの訴えは、愛町精神に燃える多くの支援者や町民の皆さんに支えられ、北広島町始まって以来の大運動に発展しました。

「私は80才になるが、選挙でこれだけ本気になったのは始めてよ。」世間を気にし、自己の主張を抑えがちな地域性の中で、箕野候補を応援した自らの行動に自信と誇りに満ちた老女の一言でした。町民が変われば、町政を変えることができる。多くの方に実感をしていただいたと思っています。

去る3月、箕野町政が誕生しました。ひとえに町民の皆様、後援会員の皆様のおかげと心から感謝をしています。就任半年を迎えた新町長も難題をかかえながらの毎日であります。町民の皆様、後援会の皆様には、更なる町民の意を主とする町政の充実・発展のため、変わらぬご支援とご指導を心からお願い申し上げます。

## 《 少子高齢化問題には 晩婚化の解消が不可欠 》

千代田

「秋来ぬと 目にはさやかに 見えねども 風の音にぞ 驚かれぬる」

昔も今年のように暑い夏で、秋を待ったのでしょうか。歴史・文化（特に郷土芸能）、豊かで美しい自然に恵まれた私たちのまち 北広島町、今年も黄金の稲穂の波打つ中、各地でいろんな行事が盛大に開催されています。その姿は、平和そのもので明るく、大変喜ばしい限りです。特に、高齢者の方々が元気に参加されている姿には驚かされます。

しかし、静かに目を閉じ、家庭・集落・地域、北広島町全域のことを考えると、「今何が」「今何を」と放っておけない問題が山積しています。少子高齢化の中山間地域、このままでの5年～10年先は、非常に心配です。その一つ 晩婚化が解消され、集落に子どもが多く遊ぶ姿を戻せたら、山積する問題の多くは解決します。私は婚活に数名の仲間と携わっていますが、容易なことではありません。首長・議会と一緒に、住民の協力の下、できるだけ早いうちに、方策をとっていただくことに期待したいものです。

みの後援会の皆さん・住民の皆さんと約束した公約が、確実に実行できるよう、一層のご協力をお願いしてやみません。 [ 副会長 岩崎正司 ]

## 《 更なる後援会活動を 》

豊平

みのひろし後援会会員の皆様、お元気でご活躍のことと存じます。

さて、「みのひろし新しいまちづくりの提言」を受けて、昨年7月みのひろし後援会が結成されました。これを受けて豊平支部立ち上げ準備会を開催し、8月1日豊平支部が発足しました。以来、30人余の支部役員を中心として各地区、みのひろし懇談会や箕野夫妻の地域内全戸訪問など、みのひろしの紹介と合わせて、みのひろしの行政手法、町政を変える「新しい町づくりの目標」を訴えて回りました。・・・それは酷暑の中の戦いでした。

ある日のこと、みのひろし夫妻が「汗で下着がびしょり。訪問先の方が臭いと思われるのではないかと心配」と言われました。私はすかさず「登山用品店には値は張りますが、夏に強い下着がありますよ」と提言、売場を紹介したところ早速に求められた由。「らくになったよ」と言ってくださったのが、私も嬉しくて印象に残っています。

それから風雪の中の巡回訪問。凍つく朝の辻立ちなど。みんな「町政を変えよう」の熱意の元、頑張りました。そして3月、みのひろしの「町政を変えたい」との熱意、私たちの願いは通じました。

箕野町長の誕生は、あくまでも通過点だと思っています。町長の公務繁多は続きますが、後援会活動で訴え続けた「開かれた行政」「地域の特性を生かすまちづくり」など、「新しい町づくりの構想」を一つ一つ実践してくださると確信しています。私たちも熱い後援会活動を続け、町長の構想実現のため、会員こそって一層の支援を約束したいと思っています。どうぞ、よろしく願いいたします。 [ 支部長 竹内昌晴 ]

## 《 めでたく当選！ 》

大朝

選挙戦を終え、めでたく当選され、いよいよ箕野町政がスタートしました。

6月の定例議会をきたひろネットで拝聴し、町長の施政方針を聞きながら、遊説中町民に訴えてこられたことを丁寧に演説されたと感じました。これらを初年度で実現するのは困難と思います。一つ一つ、4年間を通じて実践されることを念じます。

後援会大朝支部は、「選挙翌日の3月11日夜に支部役員による会合（当選なら祝賀会、落選なら反省会）を会費制で実施」と早くから決めていました。めでたく当選でしたので、祝賀会を行うことができました。以後、後援会活動は小休止状態で今日に至っています。

箕野新町長には体調管理に充分留意され、今後 一層のご活躍を念じます。 [ 支部役員 ]

## 《 箕野新町政に思う 》

芸北

平成25年3月、住民の大きな期待を受けて箕野新町政がスタートしました。私は、ある知人を通して箕野さんと出会い、そのお人柄・生き方・町政に対する熱い情熱を知りました。芸北地域では知名度の低かった箕野さんに町長として行政の舵取りをお任せするために、有志の方々のお力を寄せていただき、頑張ったつもりですが、何しろ社会常識に疎い私には、正直重いお役目でした。しかし、少しずつ支援の輪が広がり、初期の目的が達成されました。行政の在り方について変化を期待する住民の願いが大きかったものと思います。

世界の動き、国内外の諸問題、町独自の課題も山積しております。一挙にすべてが解決できるとは思いませんが、行政の在り方の基本は、住民の安定した豊かな生活を守り、推進することだと思えます。

箕野町長さんは、就任時の所信表明で、3点のスローガンを発表されました。住民の意思を充分生かして、その実現のために努力してくださることを信じております。ただ財政も厳しく、これまでの行政の流れもあり、困難なことが多かろうと思えます。また当初考えておられた施策についても実行不可能なことも生じてくると思えますが、充分説明をされ、新たなわだかまりが生じないよう、民意を尊重した町政が展開されますようお願いしております。

学校統合に伴う閉校式や諸会合での町長としてのご挨拶では、いつも気配りや温かさを感じておりますが、時として強くご自分の主張をされることも必要かと思えます。激務の毎日とは存じますが、『住んで良かった』『住みたい』町づくりのためにご尽力賜りますようお願い申し上げます。

[ 副会長兼支部長 池田和恵 ]

## みのひろし後援会総会の開催についてのご案内

次の通り開催します。皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください！

日時 平成25年10月13日(日) 午後2時～

場所 広島北部農協千代田支店 3階大会議室

- 次第
- ① 開会挨拶 亀岡章治後援会会長
  - ② 来賓挨拶 野村常雄県議会議員
  - ③ 挨拶及び町政報告 箕野博司町長
  - ④ アトラクション 津軽三味線

みのひろし 後援会 会長 亀岡章治 《事務所》 山県郡北広島町南方2830

TEL 0826-72-2618 FAX 72-2618 IP 050-5812-4661 E-mail: minoh-kouenkai@khiro.jp

※ ぜひ、「みのひろし」後援会にご加入ください。

《後援会内部討議資料》